

第3回市民参画会議の結果報告

これからの清須市について語り尽くそう！

概要

日時：2016年2月25日(木)午後6時30分～午後9時
場所：新川ふれあい防災センター(清須市中河原10番地) 2階集会室I
参加者：市民参画会議委員15名
主催者：清須市役所企画部企画政策課
ファシリテーター：パブリック・ハーツ(株)3名(水谷、井坂、安藤)

実施内容

開会/挨拶 18:30~19:00

- 主催者挨拶...主催者を代表して清須市企画部企画政策課河口課長が挨拶し、今回の第3回市民参画会議の趣旨説明を行いました。
アンケート結果の紹介...同課石附主査が市政推進委員へのアンケート結果を紹介しました。また、第2次総合計画の政策体系(たたき台)について資料(下記参照)を使って説明し、参加者から質問や修正して欲しい点がないかの確認を行った上で、基本的な了承を得ました。
ねらい、進め方、お願い...進行役のパブリック・ハーツ(株)水谷より、今回の会議のねらい、進め方、また、「リラックスして率直な意見を述べて欲しい」等のお願いを伝えました。

説明資料

清須市第2次総合計画の政策体系(たたき台)について

政策体系の観点

○政策と施策について

清須市第2次総合計画の7つの「政策」は、基本理念に基づき将来像に近づぐために、総合計画審議会や市民参画会議での議論を踏まえ、計画期間中の「施策」の取り組みを通して、市民の皆様が「こんなまちになっている」と実感できるまちづくりを目指していききたいという思いを込めて位置付けたものです。

○人口動向に関する課題対応(まち・ひと・しごと創生総合戦略)との関係について

全国的に少子高齢化や人口減少、東京圏への過度な人口集中といった問題への対応が求められている中、清須市においても人口動向に関する課題を整理し、目指すべき将来の方向の実現に向けて必要となる取り組みを整理した「清須市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「戦略」という。))」を策定しました。「地域資源とシビックプライドを核として活力あるまちをつくる」、「若い世代が子育てしやすいまちをつくる」、「シニア世代が元気でアクティブに暮らせるまちをつくる」、「安全・安心で快適に暮らせるまちをつくる」という戦略の4つの基本目標は、清須市第2次総合計画の7つの「政策」を、人口動向に関する課題対応の観点から横断的に整理した目標と位置付けられます。

Table with 3 main columns: 第1次総合計画「改訂版」、第2次総合計画、 and a central column for Policy/Strategy. It details various urban planning initiatives like safety, education, health, and environmental measures.

■□グループ討議 19:00～20:00 □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□

- 各グループに分かれて討議を進行しました。まず自己紹介をした後、「総合計画の実施に際して必ず反映して欲しいこと、重要視すること」等をテーマに、付箋に書いてもらってから意見を伺っていきました。
- そして、それぞれの付箋を紹介してもらい、各グループのファシリテーターが整理しながら意見交換してもらいました。

■□全体共有 20:00～20:50 □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□

- 全員が輪になって座り、各グループの代表が、付箋が貼られた模造紙を見せながら出た意見を発表し、それを受けて、全体での討議が行われました。また、最後に一人ずつ全3回の感想を述べました。

■□おわりに 20:50～20:55 □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□

- 最後に主催者を代表して河口課長が感想とお礼の言葉を述べ、閉会の挨拶を行いました。
- 各参加者に「ふりかえりシート」を作成してもらいました。

<【き】チーム>

テーマ	参加者の発言
清須市のアイデンティティがある	<ul style="list-style-type: none"> • 施策を実行するにあたり清須としてのアイデンティティを大切にしたい。他のまちと同じような施策で埋没しないように、清須市ならではの施策を。例えば教育なら教育に力を入れるとか、歴史文化に力を入れるとか。 • 清洲城、とりあえず。
子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> • 教育、学校、文化。 • 高齢者福祉の場所に子どもを連れて行って交流させるといい。お年寄りも活気が出る。 • 子育てのしやすいまち。保育施設等の充実だけでいいのか？スキンシップや会話が不足になり、良い親子関係が築けているか？減退？→フォローを（保護者の方への）。 • すべての学校・園で。 • 親育ち。親も一緒に楽しむ。そういう場が必要。 • 親への教育。親になる教育。 • 親が子どもと向き合う。 • 気持ちを高めるバックアップ。 • 児童・幼児・学校教育について。もっと心を育むイベントをして欲しい。なんでもカットされるが、勉強以外のことを学べるイベントがない気がする。乳幼児から高校生まで、清須市の教育施設でどんどんやって欲しい。 • 市民参加。子供と親が参加でき、子供の成長がみれる場をつくる。←がんばれる場所(生活発表会が新川にはない！何かがある場所とない場所が一つの市内にあるのはおかしい)
イベントは減らすだけでなく！	<ul style="list-style-type: none"> • ウォーキングイベントなどがせっかくあるので、何かを探そうとか魅力のあるイベントにするともっと参加が増えるかな。 • 今はすぐにバザーとかのイベントを無くしてしまう。 • 親子で宝探し。スタンプラリー、鳥を探す、など。目的があるといい。
堤防に緑を	<ul style="list-style-type: none"> • 住民の協力で。 • 全部でなくてもいいので（草刈りが大変なので）。 • 新川堤防の斜面に芝桜を植えて花を増やして欲しい。 • 人が通らない所にチューリップを植えたりしている。緑化に工夫を。市役所ばかりではなく自分たちもやる。 • 花は人の気持ちをなごやかにする。

その他	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の充実。あしがるバスの運行のしかたの見直しを！！ルート、お金、乗り物。 あしがるバス。ルート、時間、運転技術が問題（運転が荒くて酔うこともある）。地図を見ても何分かかるかわからない。子どもが使えるといい。→観光客も。 清須の玄関である駅を（整備して欲しい）。名鉄、JR、老朽化している。 いつまでも旧4町ではなく、1つの市になって欲しい。
計画に入れ込んで欲しい点	<ul style="list-style-type: none"> 第1次計画にあった「斎苑施設の整備推進」は中止になったのか。地域にとっては大切なテーマである。 「地域福祉の充実」は非常に抽象的だ。子供の福祉も高齢者の福祉も福祉。一つでも具体的な項目の記載を。→もう少し補足的な表現も文字数の可能な限りで入れ込んで！ 第1次ではあった「ボランティア」がなくなり、市民協働になっている。ボランティアという言葉が重要。協働よりわかりやすい。

<【よ】チーム>

テーマ	参加者の発言
<p>政策2. <u>子育てのしやすいまちをつくる</u> 保育園、幼稚園、児童館！</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子育てがしやすいようハードの充実。保育園、児童館の数を増やす。 希望通りの保育園に入れるように（兄弟で預ける保育園が違つと、登園、お迎え、行事等とても大変） 保育園数が増えれば、先生になりたい人がなれるようになる。 保育園よりも幼稚園に行かせて幼児教育を受けさせたい人もいる。 新たに作った幼稚園は、申込みが殺到し入園できない。諦めてよその市に行かせる人もいる。 子育て層が集中する地域は、保育園・幼稚園のニーズは確実に増えている。人口減少が前提になっているが、子育て層は全体でも微増している。その認識が足りないと、政策に見えてこない。 清須市の予算は約250億円、子育てには3億円。重視するなら、もっと予算をつけることが大事ではないか。 清須市は、中学生まで医療費無料でとてもいい。
<p>政策3. <u>誰もが健やかに生き生きと暮らせるまちをつくる</u> シニアのつながり！！ シニアの活躍！！ ボランティア活動の活性化</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子育て層が増えている地域もあるが、独居老人とか、空き家・空き地が増えている地域もある。最近見かけないと思ったら病院に入院していることもある。誰からも看取られない方が結構いる。 昔のように、表に出れば挨拶やおしゃべりができればいいが、今は家から出て来られない人が多い。 シニアの活躍の場が、自治、コミュニティ、学校支援活動、住民参画の場など多々あるといい。草取り、学校教育支援、バザーの人集めなど。施策に“ボランティア活動の活性化”が必要！

<p>政策4. <u>便利で快適に暮らせるまちをつくる</u> 駅の近くの市街地整備 マニュアルなどを一人ひとり住民がマナーとして守れるように</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 駅の近くの市街地の整備が必要。 • 走っていると、良い道も悪い道もある。城周りの環境は良いが、子どもが自転車に乗るとパンクする道もある。綺麗になれば観光目的の来訪者が増え、スポーツもしやすくなる。好循環を生み出せるといい。 • 交通安全対策として、人がすれ違える道路幅、歩道等を。昔の道のまま道を作っているの、子ども達は安全を確保するために、一度真反対に向かって歩くことも。その方法も含めて考えられるといい。 • 快適な生活環境は、人の問題が大きい。例えば、道を整備すると表は綺麗だが、裏にはゴミや家電が捨ててあることも。一人ひとりの環境意識を高め、エチケットを守り育てること。それを学ぶソフトが必要。 • 回覧板で配布したではなく、行政と自治会が若い人達を巻き込んで、積極的に直接説明会をしてPRすることが大事。 • 地元の地区では清掃活動を自治会 400～500 人参加でやっている。
<p>政策5. <u>魅力に満ちた活力のあるまちをつくる</u> 今ある企業の活性化、地元で働けるように</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 今ある企業をもっと魅力が出るように支援する（利便性を活かす）。 • 商業・工業が良くなることによって地域が明るくなるし活性化する。 • 清須市の人が清須市で働くことができないか？ よそに働きに行くことも大事だが、地元で働けることが一番。 • 清須市内にある大手企業に聞いたら、清須市民は、1人しか働いていないとのこと。地元雇用していただくと有難い。
<p>政策6. <u>豊かなこととからだをはぐくむまちをつくる</u> スポーツ施設などの充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 健康が一番。すべてにつながる。 • スポーツ施設などの充実。誰でも簡単に借りられることが大事。空き時間の情報がネットで分かるといい。
<p>政策7. <u>つながりを大切にす</u> <u>まちをつくる</u> 自治会運営が上手くできるように！！ 情報共有</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 自治会の役員選出では、若い人がよく分からないまま役員になり、欠席して動かないこともある。 • 自治会役員の任期を2年に変更した。1年目はわからないが、2年目はやりたいことができる。選挙ではなく、話し合いで決めないと上手くいかない。 • 規約の変更が地域の関係性もあり、難しかったりする。 • 学区の分け方も問題。住所で区切るのではなく、地域と一緒にイベントができるといい。 • 自治会、住民が話し合い、つながる場所がない。自治・コミュニティ活動は場所の提供についても援助が必要。 • 欲しい情報、上手くいく方法がネットなどで共有できるように。 • 行政は補助金や指導だけではなく、他地域の成功事例を共有するなど支援できないか。突っばねる人もいるが。 • 安全・安心。地区の自主防災の変化が具体的に見られると関心も集まる。防災マップも綺麗にできているところと、できていないところがある。地元にある先進地に学びたい。PRして欲しい。

<【す】チーム>

参加者の発言

- ◆…付箋に書かれた意見。…それに付随した意見。

- ◆保育園、小学校、中学校を柱としてコミュニケーション、教育、スポーツの交流が欲しい。
 - ・先生が部活の競技の経験がない。地域の方、子育て終わった方とかに入って欲しい。一緒に遊んだり、目配りできるといい。いじめがなくなったりするかも。
 - ・土日の部活動のお手伝いとか。家庭科の料理、地域の方の手伝いがあれば回りやすいだろう。将来教員を目指している学生とかを入れたり。
 - ・防犯、先生だけで見るのは難しい。その面からも地域の人に出入りを。
 - ・画期的な話！
 - ・ボランティアに交流事業として参加してくれと言うなら入りやすい。
 - ・制度として“アクティブ・シニア”がある。学校はちょっと敷居が高い。募集はあるが多分あまり行っていない。もっとボランティアをうまく活用する方法を考えるべき。市が介入すべき。
 - ・行政が変われば市民も変わる。
 - ・ボランティアに対してきちんと評価して、次につなげるようにするといい。

- ◆市政の市民に対する情報提供に SNS の活用。
 - ・広報読まない。若者は twitter 等で情報を得ている。

- ◆男女共働き等社会環境は変化したが、行政、社協は変わったか？市民は行政の下働きではない。

- ◆予算の都合でできないということがないように。
 - ・企画だけではなくちゃんと結果を出して。

- ◆将来像のタイトルに対して、施策の内容との関係があるものが何項目あるのか。（「上水道の整備」等は）やって当たり前の施策ではないのか。
 - ・「水と歴史」ならそれを反映した政策があってもいいのでは。

- ◆運動公園をつくって欲しい。
 - ・「サッカー場がない」ことが発端だが、そこから発展して運動公園をつくって欲しい。
 - ・ランニングとか色々なことができる公園。健康づくりに必要。
 - ・みずとぴあにコースはあるが、夏日照りが強くて狭い。
 - ・目玉としてドンと作ると周りからも人来る。
 - ・中途半端なものを作っても使わない。

- ◆もっと市民と行政がフランクに話せる場があるといい
 - ・風通しのいい関係に！

<意見交換（発表後の一言ずつの感想）>

- 今後10年間、清須市としての個性、アイデンティティを養って欲しい。
- 保育園、幼稚園、児童館…ハードをきっちり作りきる10年には。若い人が増えることを前提として事業を組み立てて欲しい。
- 行政が何をしてくれるかではなく、自分たちが地元で何ができるのか。みなさんと共有しながら、地域の人たちとコミュニケーション取って、ここにずっと住みたいというまちにできたらいいと思う。
- これといって不満もなく過ごしてきた。このままいくのもいい。
- こういう場をもっと設けて欲しい。同じことを言っていけば、行政職員も重要と思うようになるのでは。この会議に参加することで色々な年代の方と話しができ、情報を共有し、新しい清須市の一面を知ることができた。またこういう機会があればこれからも参加したい。
- これまで子育て等に忙しく余裕がなかったが、この場で考えることができて幸せです。
- こういう機会があれば今後もどんどん参加したい。
- 第1次ではあった斎園施設計画が第2次計画（案）では消えている。整備すべき。地域の人が反対しても、正々堂々と議論して欲しい。
- 公共交通はよくなったか。上水道の安定供給は当たり前。もっと本当にやることを数字で表す施策の掲載が必要ではないか。
- 4町が1つの市になって、すばらしい市になって欲しい。
- みんなの想いを1つずつ実現していくことができれば。どれか一つでもいい方向に向かえば万々歳。
- 住みやすくていいところと思っていたが、色々あることを知って、清須への関心が高まった。自分の周りだけでももっと関心を持とうと思う。
- 清須市は住みやすいので、子どもが住み続けて欲しい。何年後かに何かが達成されて、あの時ここで話し合ったなと思い出せたらいい。
- 私が嫁いで来たときしがらみが色々あって大変だった。子育てが終わって、こうして参加させてもらって、私のできる立場でボランティアに参加して、少しでも清須市がいいまちになればと思った。
- 目配り、聴配り（耳+四（視覚嗅覚触覚）+心）、足配り（実践）をしてきた。福祉は、5感をつかって耳をすまして聴かないといけない。

<みなさんにとって清須とは何？>

- 私の誇り
- 多分骨を埋めるところ
- 考えながら歩いていく
- ずっと住んでいくところ
- 多分ずっと住んでいくところ
- 生涯の生活の場
- 住んでいくところ

- 風通しのいい環境
- 輝くまちになる過程のまち
- 生活の拠点
- 人が素敵なまち
- 元気なまちになって欲しい
- 住み心地のいいまち
- 人生の通過点であるが一番重要なまち



河口課長による挨拶の様子



パブリック・ハーツによる進め方の説明の様子



石附主査による総合計画政策体系の説明の様子



「き」チームの討議の様子



「よ」チームの討議の様子



「す」チームの討議の様子



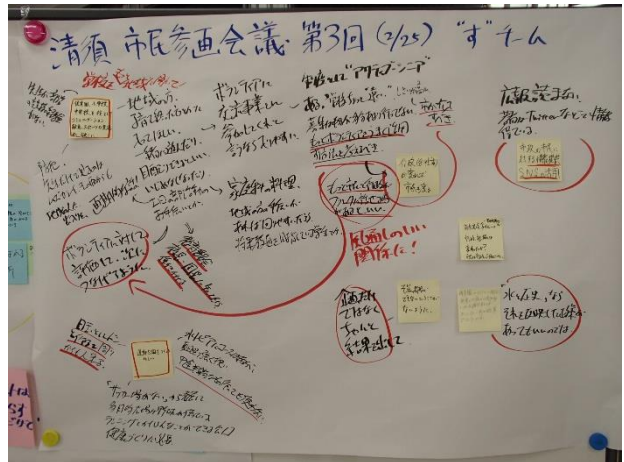
全体共有・発表の様子



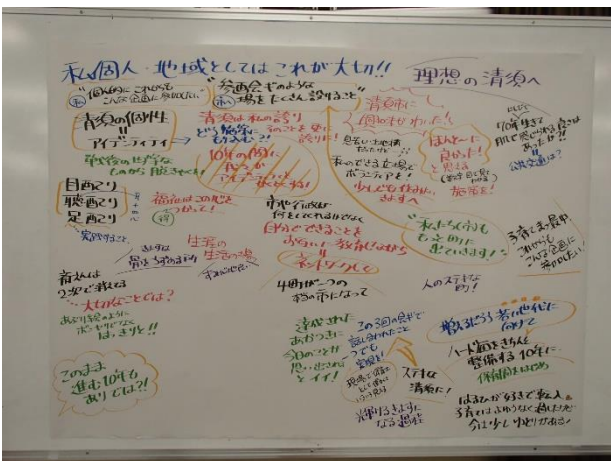
「き」チームの模造紙



「よ」チームの模造紙



「す」チームの模造紙



最後の一言をまとめた模造紙

1. 本日の議論を通じて改めて感じたこと、言い残したこと等がございましたらお書きください。

- これからの10年！ワクワクしながら、また、いろいろと参加したいと思いました。どれ位の事ができたのか？その部分で大変楽しみです。
- 色々な人の意見や考えを知る機会に参加できて、よかったです。ただ住んでるだけだった清須に、これからの先の清須に興味が出ました。
- 自治会の大切さが今回の事で良く分かりました。これからも人まかせにしないで自分も動こうと思います。
- 課題が多く有るけれども市民の声を聞く姿勢を忘れず、出来ることから実行出来れば良いのかなと思います。又、出来ないことは理由を伝えることも必要では。
- 参加した意見を行政として実行して下さい。
- どれだけ反映されるのか…。たくさんのしがらみの中で、新しい企画が動きはじめるのか、楽しみな程深い内容の意見、具体的な意見がありました。そして、私も考えました。考えさせられました。気付きました。新鮮な気分です。沢山の方に参加してもらいたいですね。
- 清須市への思いが皆さんそれぞれにあり、少しでも理想に近づくと良いと思いました。
- 政策が大きく、なかなか言葉にできなかったけれど、みなさんの話や考えが聞けてとてもよかったです。

チーム討議の中では伝えましたが、あしがるバスをどうにかして下さい。経路の悪さ、車の乗り心地等、そろそろ一度改善する時期では？もっともっと市民の足になるよう努力おねがいます！

仕事柄で申し訳ないですが、保育全ての現場に役所の方、もっと来て下さい。親の話を聞いて下さい！

- 第1次総合計画で挙げられている「斎苑施設の整備」について、第2次計画（案）では具体的文言が削除されている。これでは関係住民は、財政難だから中止になったのではと思う。中止するならばその旨明らかにすべきである。実施するならば反対されても理解を得るべく第2次計画（案）にも挙げるべきだ。
- 言いたい事を言い合えた進行になり大変良かった。
- 会議をやって出てきた意見を実行して下さい。
- 第1次総合計画で何が見えたか判らない。
- 数字で評価は難しいと思うが、見える努力をすれば。
- 参加時の小論文を議論したかった。
- 3回を通して様々な角度から市政や市民の声、考え方が分かり、自分の住む市に誇りのもてる企画となりました。このような企画を増やして行って欲しいと感じました。

2. 本日の満足度を100点満点で表現すると何点ですか。その理由や改善点もお書きください。

(1) ご自分（個人）に対して

- 100点 話したいことを話すことができたから。

- 80点 清須の現状を知らなすぎて、何が必要なのかよく分からないので知る様にしたいです。
- 30点 色々考え出してしまい、(考えが)まとまらず👉これからも考え続けます。
- 80点 意見を十分まとめることが出来ず、中途半端で終えたこと。
- 50点 他の人の意見は色々あると感じました。
- 100点
- 50点 意見がまとまらず、正確な事が話せなかった。
- 40点
- 30点 言葉は難しいですね。単刀直入には伝えられず、もどかしいです。
- 60点
- 85点 言いたい事柄はおおよそ話す事ができました。
- 60点
- 80点 自分がやりたい事を発表できた。
- 60点 建設的な意見がなかなか言えず、どうしても批判してしまう。
- 80点 抑揚をつけて話すと伝わりやすかったのかと感じました。

(2) グループ・全体に対して

- 100点 知らない部分も確認できたから。
- 100点
- 100点 本当に毎度感心します。
- 90点 参加者の前向きな考えには多く感動しました。
- 70点 意見を聴く事の大切さをあらためて知りました。
- 100点
- 100点 それぞれの立場での意見があり、考えさせられました。
- 80点
- 80点 時間が足りません。もっと話をしてみたかったです。
- 60点
- 90点 意見が活発に出ていて良かったです。
- 80点
- 100点 色々な意見を出しあえた。
- 75点 若い人の建設的な意見が良かった。
- 100点 様々な視点で施策の具体案を挙げていて、自分にはない考え方も知ることができました。

(3) ファシリテーター・事務局に対して

- 100点 色々とお気を使ってくれました。
- 100点 良くまとめてもらい助かりました。
- 95点 全体に素晴らしいと思いました。

- 60点
- 200点
- 100点 進行をフォローして頂き、助かりました。
- 70点
- 声がでない中おつかれ様でした。^▽^
- 70点
- 95点 上手にまとめていただき、すばらしかったです。
- 100点
- 特になし。
- 70点
- 100点 7つの柱の中でも我々の「す」チームは意見がとんでいたが、円滑にしてまとめていただいて助かりました。

3. その他、ご意見、ご感想等ご自由にお書きください。

- 子育てや福祉に力を入れてください。
- 色々な方に参加してもらいべき会議だと思うのでこれからも機会を作って下さい。
- 清須市のこれからを共に考え、出来ることを自分なりにやっていきたい。
- 今後もこの提出されたものがどのようになるかを見届けます。
- 役所の方は、やっぱり外に出るといいです。デスクワークの方は特に。苦情を沢山耳にするのが近道です。
- この3回で話し合った計画が一つでも多く反映されるといいなと思いました。
- 行政の方々も、審議会委員の方々もがんばって下さい。
- 個人的な意見ですが、運動公園（サッカー場）をつくってください。
- 今後も参加したい。
- 市政に携わらせていただき、貴重な経験となりました。同時に、より市政に興味を持ったので、今後も様々な企画に参加してみようという気持ちになりました。

市民参画会議参加者

1	堀田 俊雅	9	渡辺 美里
2	小島 竹雄	10	岡山 和弘
3	横井 秀則	11	串 尚樹
4	福井 直樹	12	山田 美幸
5	花井 富士郎	13	山田 美紀子
6	水谷 義和	14	法月 由紀子
7	入山 八三郎	15	園田 幸子
8	濱田 法子		